



# 白

# 鷗

# 種高同窓会報

No.25 令和4年4月1日

大健闘ありがとう（「連合チーム」として岩手県大会初勝利）  
～ 第103回全国高等学校野球選手権岩手大会 ～

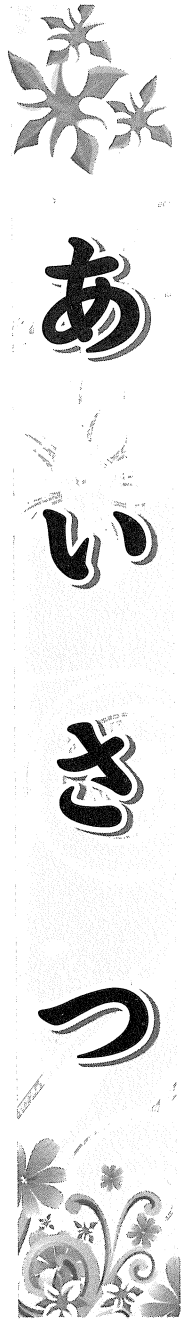


発行 / 岩手県立種市高等学校同窓会  
〒028-7912 岩手県九戸郡洋野町種市第38地割94番地110  
TEL 0194-65-2145 FAX 0194-65-5654  
ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/tan-h/>  
編集 / 岩手県立種市高等学校同窓会会報編集委員会

7月7日(水)に第103回全国高等学校野球選手権岩手大会開会式がおこなわれ、県内3球場で試合が開催されました。本校硬式野球部は部員不足（部員4名）により単独チームを構成することができず、大野高、紫波総合高とともに「洋野・紫波連合」として大会に出場しました。

第1回戦は14日(水)におこなわれ、花泉高と対戦し5-3で勝利することができました。連合チーム編成が許可され今まで連合チームが大会出場するも勝利したことはありません。今回初めて勝利した「洋野・紫波連合」が岩手の高校野球に新たな歴史を刻みました。

第2回戦は16日(金)に盛岡第一高と対戦し1-9で敗れました。悔しい思いもありますが、3つの高校が140kmの距離を越え、同じ目標に向かって歩んだこの期間の労苦は選手自身の成長につながったとともに、汗を流した思い出は決して消えることがないでしょう。大健闘ありがとう。  
※残念なお知らせとなりますが、本校野球部は今年度この大会を最後に部員数0となり、休部に入っております。



### 同窓会長



同窓会長 日當博治  
(昭和43年度卒業)

同窓生の皆様には、種市高校同窓会の運営に、日頃からご支援を賜っておりますことに、改めて敬意と感謝を申し上げます。

さて、令和四年も早いもので三月を迎え、種市高校では去る三月一日に四十一名の卒業式が行われました。

新型コロナウイルスの感染が全国的に蔓延する中でしたが、今年度は久々に在校生も参列し、厳粛に執り行われたところでした。

そこで思うことは、コロナウィルスの脅威を受ける中で成長し、いま新たな世界へと飛び立った卒業生たちは、学校生活はもちろん部活動なども制約自粛され、本来三年生として華々しい活躍をし、希望の日々を送るはずだったのが、それができなくて苦しい思いや悔しい思いをしたのではないかと思われませんが、そういう状況下にあつても振り

返れば、新しい取り組みや創意工夫した活動を実践し、自らの手で前例を作り出したことは、必ずや今後の人生にプラスになることだと思っております。

また、卒業生たちは就職にしても進学にしても、全員志望する進路先が決定されたこととあり、コロナ禍という環境にあつても不屈の精神で明日を切り開いた卒業生に、そしてその生徒たちの進路に責任をもつて指導に当たられた先生方に対しても、深甚の敬意と感謝を表しますとともに、併せて、国家資格の危険物取扱者の最高位、甲種試験に合格した海洋開発科三年生でレスリング部の野田口君、そして同級生で乙種全類を取得した澤山君の文武両道の快挙にも、同窓会として大いなる賞辞を送るものであります。

卒業生たちは、四月から新たな道に進みますが、厳しいと言われる社会経済環境の中にあつても決して恐れずに、自分の信じる道に自信を持って進んで行つてほしいと思つます。そして何より大事なことは、自分の心と直感に従う勇氣を持つことです。自分は何をしたのか？そのことを探し求め、それぞれの人生の

中で夢を実現していただきたいと思つています。

「すべては自分次第です、君たち次第です、頑張ってください」

本校の卒業生は約六千七百名を数え、全国各地で活躍しております。卒業生諸君が進むその先に迷うことのある時は、決して自分一人だと思わずに、仲間や同窓会をも頼つてほしいと思つています。

そして今後は、同窓会の運営にその若いエネルギーを寄せ、これまで以上に発展する同窓会として、引き継いでほしいと思つています。

卒業生たちの前途には、必ずや洋々たる世界が拓かれていくはずであります。創立七十三年の伝統を持つ種市高校の卒業生としての誇りを持ち、大いなる活躍を遂げられ、意義ある人生を歩まれますよう、心から祈念するものであります。

結びに、種市高校では希望の春を迎え、新入生四十一名を迎えます。令和四年度においても母校が益々発展されますよう、そして同窓生皆様にもご健勝にてご活躍されますようご祈念申し上げます。

### 校長



校長 村上智芳

同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に対しまして、温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

松葉喜美夫前校長の後を受け、令和3年度着任いたしました村上智芳と申します。

新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴いまして、生活への影響や健康面などに被害を受けられた同窓生の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、2年にも及ぶ新型コロナウイルス感染症により、経済活動や社会活動はもろろんのこと、学校の教育活動にも大きな影響を受けております。令和三年度は、臨時休業こそありませんでしたが、令和二年度の臨時休業後一変した学校生活は、コロナ禍以前

前の状態に戻ることはなく、様々な制約の中ではありますが何とか正常な教育活動の維持に努めてきたところです。

学校行事のスポーツ大会では、生徒同士が相手チームと接触しない種目としたことや、また種目によつては特別なルールを設け、徹底した感染対策のもと実施しました。種高祭においては、岩手県独自の緊急事態宣言が発令されたこともあり、生徒、教職員のみで期間を短縮して行いました。

生徒会執行部の発案により、コロナ禍以前には思いもよらない工夫がされておられ、とても質が高く今後も継続したい内容の文化祭となりました。

ウィズコロナのもとでは、ICTを活用した新たな学びの推進が求められています。本校においても、GIGAスクール構想のもと本校にも一人一台端末としてChrombookが全員分配備され、これを用いたりポート授業はいつでもできる状態になり、また、今年度からは、岩手県立総合教育センターで行う授業を本校の生徒が受講するという遠隔授業が本格的に実施されます。

部活動については、令和三年度は主催者や各競技団体が

感染対策をしつかりと行い、無観客ではありましたがほとんどの大会が開催され、本校の生徒も素晴らしい頑張りをを見せてくれました。硬式野球部は、夏の大会で大野高校、紫波総合高校との洋野・紫波連合チームを組み、岩手県としては初となる連合チームで悲願の1勝を挙げました。卓球部は、女子ダブルスで県大会ベスト8に進出し、今年度の県高総体での更なる活躍が楽しみです。レスリング部は、福井県で行われた全国高校総体(インターハイ)に出場し、新人戦では1年生のみのチームながら学校対抗戦で4年ぶり16回目の優勝を果たしております。

結びに、学校を取り巻く環境は変化していますが、「自愛」「自立」「自強」の校訓のもと、同窓生の方々から受け継いだ種高生らしい生徒の気風は変わることはありません。今後も本校の素晴らしい伝統を守り、皆様の母校の発展に努めてまいりますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年度  
**クラブ活動**  
 — 主な記録 —

**レスリング部**

【高総体全国大会】

男子個人戦 伏部内皓太 出場

【選手権全国大会】

女子個人戦 北山 莉音 出場

47kg級 北山 莉音 出場  
 53kg級 椀本 怜那 出場  
 62kg級 角嶋 優実 出場

【グレコローマンスタイル全国大会】

男子個人戦 野田口大瑚 ベスト16

60kg級 野田口大瑚 ベスト16  
 92kg級 伏部内皓太  
 51kg級 平中 悠斗 出場  
 80kg級 下田 拓也 出場  
 92kg級 澤山 翔 出場  
 125kg級 平岡虎之介 出場

【全国選抜大会】

男子個人戦 伏部内皓太 第5位

【高総体岩手県大会】

学校対抗戦 第3位

男子個人戦

51kg級 平中 悠斗  
 55kg級 磯邊 駿弥  
 55kg級 大西 琉偉  
 60kg級 野田口大瑚  
 65kg級 新田 高士  
 65kg級 鈴木 遙太  
 80kg級 下田 拓也  
 80kg級 佐々木海星  
 92kg級 伏部内皓太  
 92kg級 澤山 翔  
 125kg級 平岡虎之介  
 女子個人戦 第1位 椀本 怜那  
 53kg級 第2位

【選手権東北大会】

※男子中止  
 女子個人戦

53kg級 北山 莉音 第2位  
 53kg級 椀本 怜那 第1位  
 57kg級 小川 紗弥 第3位  
 62kg級 角嶋 優実 第2位  
 68kg級 飯村 七緒 第2位

【岩手県民大会兼国体選考会】

男子フリースタイル

51kg級 平中 悠斗 第2位  
 51kg級 麦沢 陸 第3位  
 55kg級 大西 琉偉 第3位  
 60kg級 野田口大瑚 第2位  
 65kg級 新田 高士 第3位  
 71kg級 下田 拓也 第3位  
 80kg級 澤山 翔 第2位  
 92kg級 伏部内皓太 第1位  
 125kg級 平岡虎之介 第2位

男子グレコローマン

51kg級 平中 悠斗 第3位  
 55kg級 大西 琉偉 第3位  
 60kg級 野田口大瑚 第2位  
 60kg級 佐藤 崇弥 第3位  
 65kg級 新田 高士 第3位  
 71kg級 下田 拓也 第3位  
 80kg級 澤山 翔 第2位  
 92kg級 伏部内皓太 第1位  
 125kg級 平岡虎之介 第2位

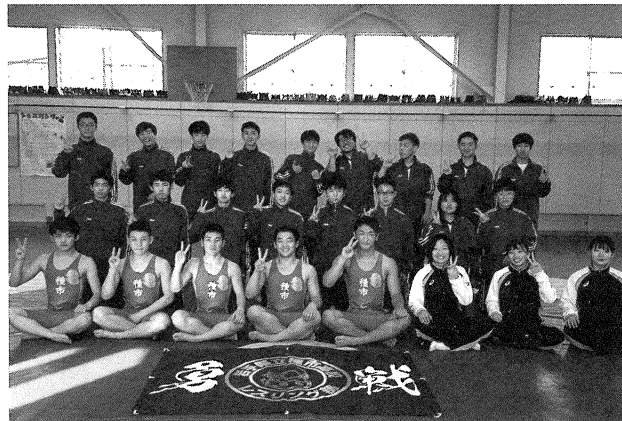
【岩手県新人大会】

学校対抗戦 第1位

男子個人戦

51kg級 磯邊 駿弥 第2位  
 51kg級 渡部 仁和 第3位  
 55kg級 大西 琉偉 第2位  
 55kg級 金山 一輝 第3位  
 60kg級 北山 理人 第1位  
 60kg級 麥澤 瑠飛 第3位

**卓球部**



65kg級 佐々木海星 第2位  
 65kg級 穴津子一樹 第3位  
 71kg級 大西 鳳太 第3位  
 82kg級 高橋 悠汰 第2位  
 92kg級 伏部内皓太 第1位  
 125kg級 平岡虎之介 第2位

【高総体岩手県大会】

男子学校対抗

1回戦 種市 3-1 宮古北  
 2回戦 種市 0-3 花巻南

女子学校対抗

1回戦 種市 3-1 葛巻  
 2回戦 種市 1-3 花北青雲

男子シングルス  
 女子シングルス・ダブルス

1回戦 敗退

【岩手県新人大会】

男子学校対抗 1回戦 種市 3-0 前沢

2回戦 種市 0-3 盛岡市立  
 女子学校対抗戦 種市 3-2 黒沢尻北  
 3回戦 種市 0-3 盛岡一  
 ベスト16

男子シングルス

中村 恭介 1回戦 対盛岡中央 勝利  
 2回戦 対盛岡市立 敗退

女子シングルス

松川明日香 2回戦 対岩屋堂 勝利  
 3回戦 対一関二 敗退

大村 真暖 1回戦 対高田 勝利  
 2回戦 対盛岡二 敗退

松川真梨果 2回戦 対盛岡市立 敗退

男子ダブルス

1回戦 敗退

女子ダブルス 松川明日香・松川真梨果

1回戦 対花巻農業 勝利  
 2回戦 対北上翔南 勝利  
 準々決勝 対一関二 敗退  
 ベスト8

【東北選抜岩手県予選会】

女子学校対抗ベスト16上位大会  
 グループ戦 0勝4敗 5位  
 順位リーグ 2勝 最終順位13位

【選抜大会(個人戦) 岩手県予選会】

1回戦 松村 大輝 対岩手 勝利  
 2回戦 岩脇 雅実 対盛岡工 勝利

10文字優太 対久慈工 勝利  
 松村 大輝 対花巻農 敗退  
 岩脇 雅実 対一関二 敗退





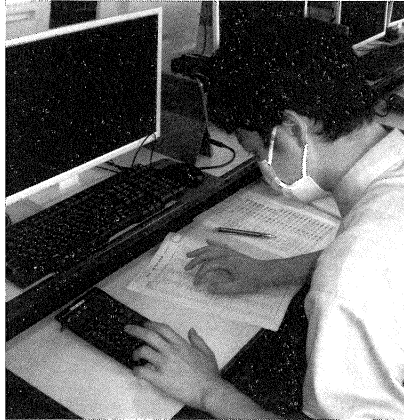
【高総体県北地区予選会】  
阿部 幸介 100m・200m 敗退  
佐々木雄斗 100m・200m 敗退

陸上競技部



【高総体岩手県大会】  
1 回戦 種市 52-69 千厩

バスケットボール部



【全経電卓計算能力検定】  
4級 3名合格  
【全経文書処理能力検定ワープロ】  
4級 2名合格

総合文化部



【アンサンブルコンテスト】  
久慈支部大会  
銀賞

吹奏楽部



種市ビーチクリーン大作戦  
3回実施  
延べ32名参加

ボランティア

【赤い羽根共同募金】  
寄付金 15,256円

生徒会

【危険物取扱者甲種取得者表彰】  
海洋開発科3年 野田口大瑚  
【危険物取扱者乙種全類取得者表彰】  
海洋開発科3年 澤山 翔  
海洋開発科3年

海洋開発科

【全国選抜溶接技術競技会 in 新居浜】  
炭酸ガスアーク溶接部門  
WELDDREAM賞(6位入賞)  
海洋開発科3年 森 海斗  
【ものづくりコンテスト岩手県大会】  
測量部門 第3位  
海洋開発科2年



津波防災出前授業



海洋開発科課題研究  
地域貢献活動班  
ベンチの寄贈



令和4年度予定

お問い合わせは同窓会事務局まで ☎ 0194 - 65 - 2147

《同窓会総会》 《久慈支部総会》  
《東京支部総会》 《八戸支部総会》

新型コロナウイルスの影響で、開催する予定がたっておりません。予定が決まりましたら、学校ホームページに掲載します。

参加を考えている方や詳細については事務局まで連絡願います。

同窓会収支決算報告

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

1 収 入

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減	摘 要
1、繰越金	1,055,072	1,055,072	0	前年度繰越金
2、会費	196,500	196,800	300	1,312人×150円
3、年会費	250,000	99,219	△ 150,781	93件分
4、協賛金	240,000	220,000	△ 20,000	頑張れ種市高校
5、雑収入	428	0	△ 428	総会懇親会残金
合 計	1,742,000	1,571,091	△ 170,909	

2 支 出

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減	摘 要
1、事務費	50,000	0	△ 50,000	ラベルシート
2、通信費	80,000	63,732	△ 16,268	協賛金依頼礼状等郵送料
3、印刷費	150,000	42,900	△ 107,100	封筒印刷代
4、会報費	450,000	194,342	△ 255,658	会報印刷代(136,080円/1,000部) 会報送料(94円/652通)
5、会議費	50,000	0	△ 50,000	
6、旅費	250,000	0	△ 250,000	旅費(東京支部総会)
7、事務局費	60,000	0	△ 60,000	総会支部総会事務局経費
8、学校振興費	150,000	70,220	△ 79,780	種高振興会賛助金、新聞広告
9、支部援助費	120,000	0	△ 120,000	各支部(東京、八戸、久慈)
10、卒業記念費	60,000	26,950	△ 33,050	卒業証書入れホルダー
11、交際費	30,000	0	△ 30,000	職員歓迎会、送別会
12、雑費	30,000	6,000	△ 24,000	卒業アルバム購入費
13、予備費	262,000	0	△ 262,000	
合 計	1,742,000	404,144	△ 1,337,856	

3 差引残高

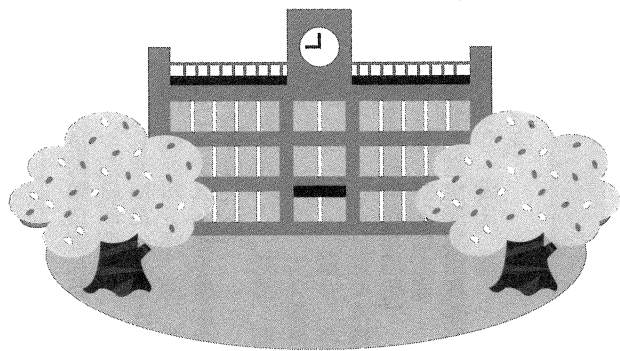
(収入) 1,571,091円 - (支出) 404,144円 = 1,166,947円

会員の活動情報をお寄せください

全国各地で活躍されている同窓会員について情報をお寄せください。また、今後の活動の案内などに会報をご利用ください。

また、この会報にて掲載してほしい記事、取り上げてほしい先生や同窓生などおりましたら編集委員までご一報ください。

(電話、ファックス、メール問いません。種市高校まで)



収束するかに思われた新型コロナウイルスも変異株により再流行するなど、まだ予断できない状況にあり、同窓会の活動も自粛の一途をたどっております。  
事務局としても取り組みに工夫が必要と考えており、活動の方向性など総会に諮っていきたくと考えております。ご協力頂いている方々の期待に答えられなくなる場面も出てくるかもしれませんが、ご容赦いただければと思います。

(編集委員)

編集後記

同窓会は、会員の皆さまの『年会費』によって運営されています。この会費によって全国で活躍されている会員の皆様と母校とを結ぶかけ橋として同窓会報を継続発刊し、皆さまのお手元に届けております。  
是非とも会費の納入をしていただき、会の発展にご協力をお願いします。



『会費 一、〇〇〇円/年』  
右記会費の納入には、同封の振込用紙をご利用ください。  
総会・支部総会の際にも会費の納入を受付けております。ご協力をお願いいたします。

事務局からのお願い

同窓会費の納入について